

スマートインターチェンジ新規事業化箇所の整備効果

■北関東自動車道 下野スマートIC(仮称)

<概要>

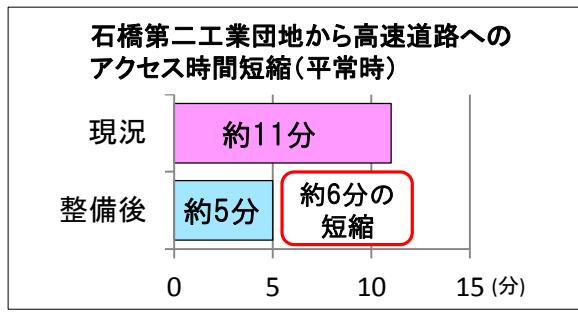
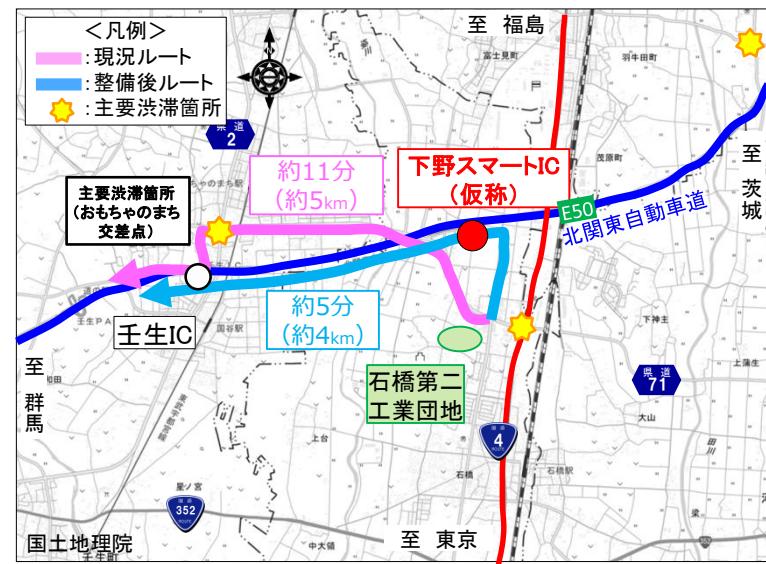
- 路線名 : 北関東自動車道
(壬生IC～宇都宮上三川IC間)
- 設置場所 : 栃木県下野市
- 接続形式 : 本線直結型
- 形式 : 全方向 (4/4)
- 運用形態 : 全車種 24時間

<位置図>



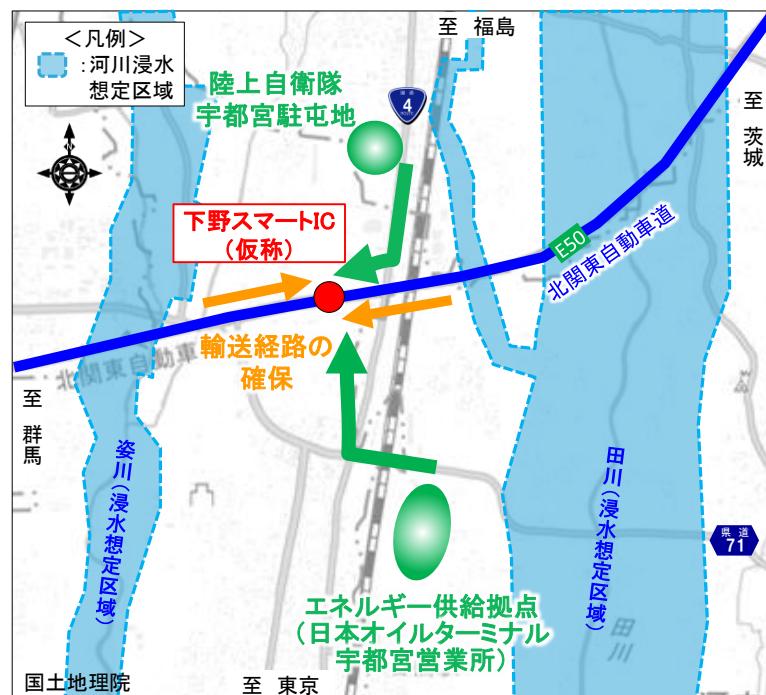
整備効果 交通分散による混雑緩和

・下野スマートICの整備により、周辺の工業団地から一般道の渋滞を回避した高速道路へのアクセスが可能となることから、交通分散による幹線道路の混雑緩和や高速道路へのアクセス時間短縮が期待される。



整備効果 災害時の経路確保

・下野スマートICの整備により、河川浸水想定区域を避けた高速道路通行が可能となるため、災害時の人命救助やエネルギー供給の強化、輸送経路の確保が図られる。



日本オイルターミナル 宇都宮営業所

【取扱品目】
揮発油、灯油、重油等

【取扱量】
貯留タンク20基
総容量 47,325KL

【搬出先】
埼玉県など関東一円及び福島県

スマートインターチェンジ新規事業化箇所の整備効果

参考資料①

■長野自動車道 ^{ちくほく} 筑北スマートIC(仮称)

<概要>

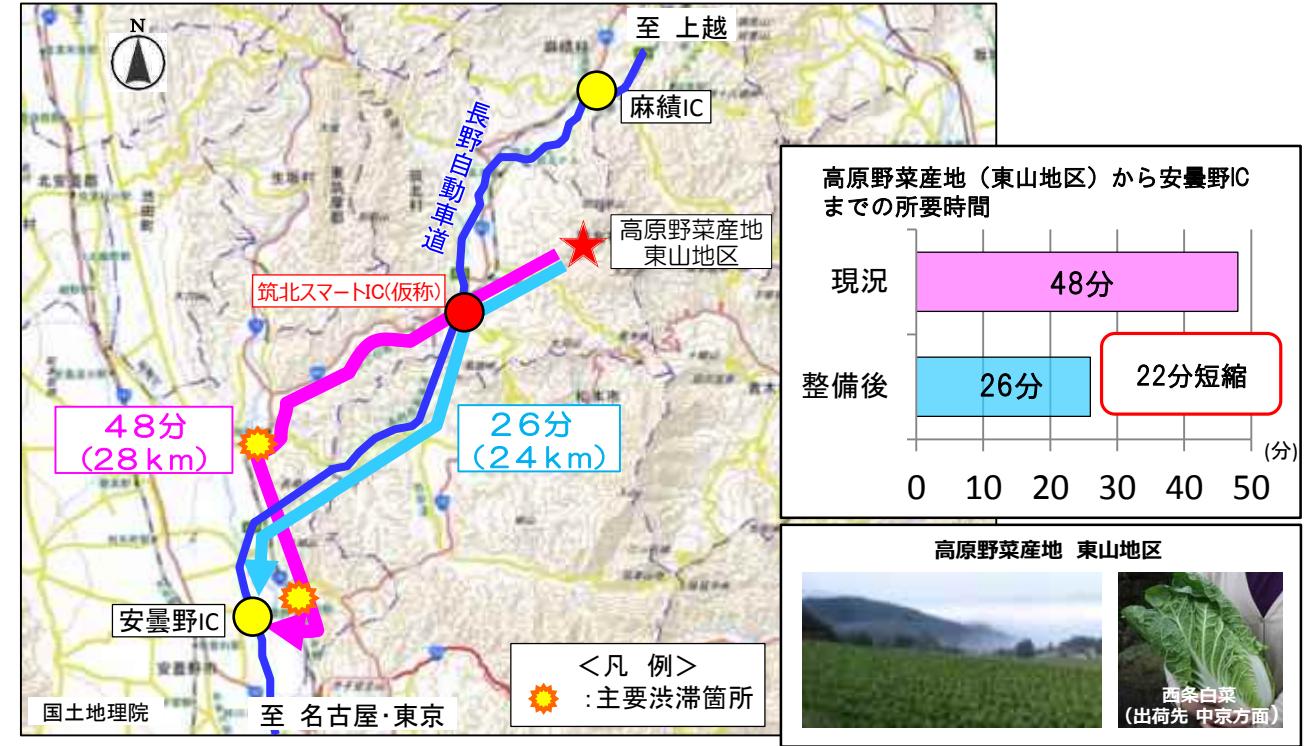
- 路線名 : 中央自動車道 長野線
(^{あずみの} 安曇野IC ~ ^{おみ} 麻績IC間)
- 設置場所 : 長野県東筑摩郡筑北村
- 接続形式 : 本線直結型
- 形式 : 全方向 (4/4)
- 運用形態 : 全車種 24時間

<位置図>



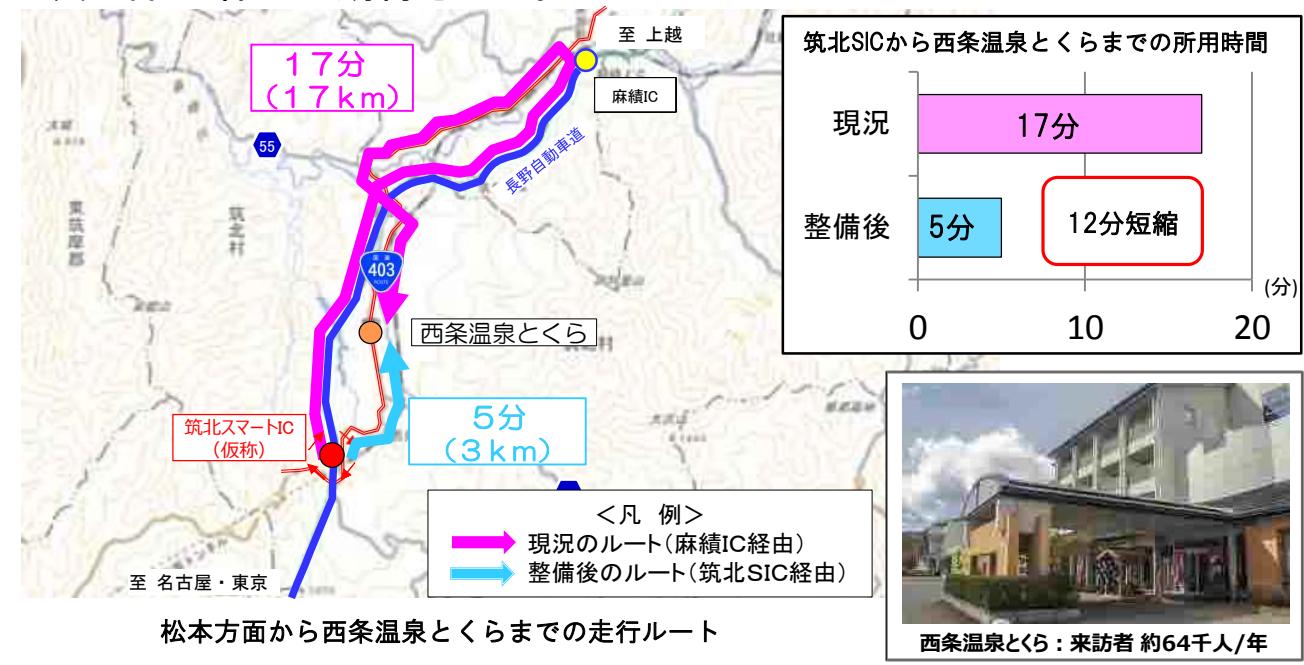
整備効果 物流効率化・産業振興

・筑北スマートICの整備により、高原野菜産地から高速道路へのアクセス時間が短縮され、物流の効率化による農産物の振興が期待される。



整備効果 観光振興

・筑北スマートICの整備により、観光地へのアクセス性・利便性が向上し、観光客の増加が期待される。



スマートインターチェンジ新規事業化箇所の整備効果

■日本海東北自動車道

胎内スマートIC(仮称)

<概要>

- 路線名 : 日本海沿岸東北自動車道
(中条IC～荒川胎内IC間)
- 設置場所 : 新潟県胎内市
- 接続形式 : 本線直結型
- 形式 : 片方向 (2/4) (長岡方面)
- 運用形態 : 全車種 24時間

<位置図>



整備効果 救急医療活動への寄与

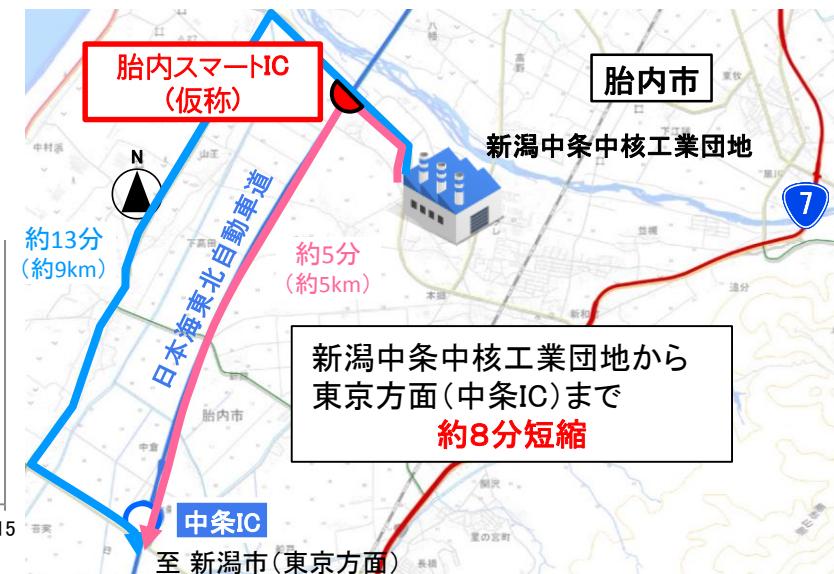
- 胎内スマートIC(仮称)の整備により、胎内市内で就業人口が多い新潟中条中核工業団地周辺から三次救急医療施設である「県立新発田病院」までの搬送時間が**9分短縮**し、**救急活動の支援に寄与**することが期待。



整備効果 地域産業の活性化(企業立地促進・雇用創出)

- 胎内市には、世界のトップ企業(航空関連)とその関連企業が存在する。
- 胎内スマートIC(仮称)の整備により、工業団地から高速道路へのアクセス性が向上し、**更なる企業立地の増加および新規雇用の創出、地域の活性化**が期待。

新潟中条中核工業団地から東京方面へのアクセス時間



スマートインターチェンジ新規事業化箇所を整備効果

参考資料

名神高速道路 ^{たが} 多賀スマートIC (仮称)

< 概要 >

路線名：中央自動車道西宮線

ひこね こうとうさんざん
(彦根IC ~ 湖東三山スマートIC間)

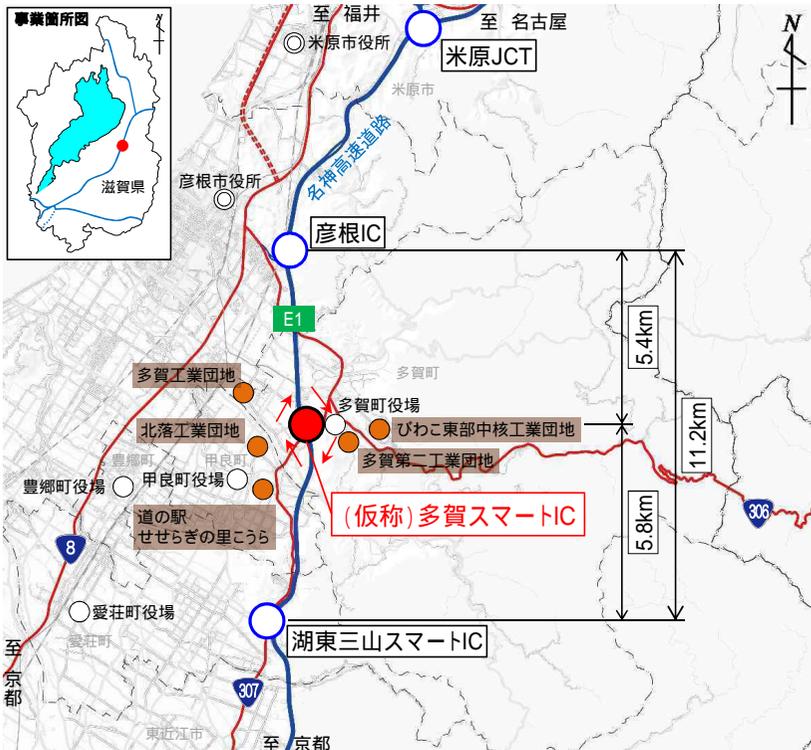
設置場所：滋賀県犬上郡多賀町

接続形式：上り;本線直結型、下り;SA・PA接続型

形式：全方向 (4/4)

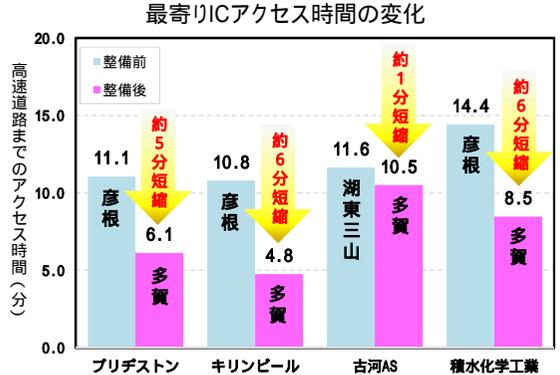
運用形態：全車種 24時間

< 位置図 >



整備効果 物流効率化・産業振興

・多賀スマートICの整備により、高速ICまで10分以内でアクセス可能となる事業所が増加し、物流の円滑化による生産性の向上が期待できる。



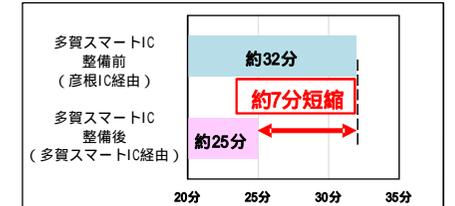
整備効果 救急医療活動への寄与

・多賀スマートICの整備により、多賀町中心部から第三次救急医療施設に短時間で安定した搬送が可能となり、救急医療活動に大きく寄与。

[効果例] 多賀町役場から長浜赤十字病院 (第三次救急医療施設) へのアクセス時間の短縮
整備前: 約32分 整備後: 約25分 (約7分短縮)



多賀町役場から長浜赤十字病院までの所要時間



長浜赤十字病院までの30分圏域人口の変化



多賀スマートIC整備前
長浜赤十字病院までの30分アクセス圏外の人口

多賀スマートIC整備後
長浜赤十字病院までの30分アクセス圏内の人口

H28.9 ~ 11 昼間12時間 民間プロブデータ

スマートインターチェンジ新規事業化箇所の整備効果

■松山自動車道 東温スマートIC(仮称)

<概要>

路線名	: 四国縦貫自動車道 (川内IC~松山IC間)
設置場所	: 愛媛県東温市
接続形式	: 本線直結型
形式	: 全方向 (4/4)
運用形態	: 全車種 24時間

<位置図>



整備効果 救急医療活動への寄与

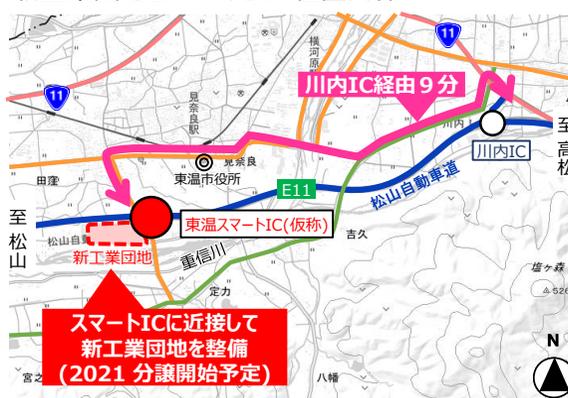
・東温スマートICの整備により、松山IC以西から第三次救急医療施設(愛媛大学医学部附属病院)への搬送時間が短縮し、医療サービスの向上に寄与する。



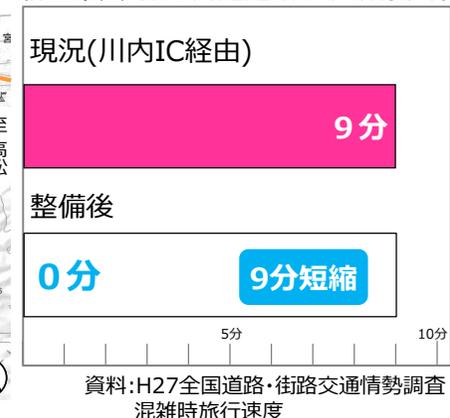
整備効果 地域産業の活性化

・東温スマートICの整備により、新たに整備される工業団地から高速道路へのアクセス性が向上し、企業誘致の促進・雇用創出など産業活動の活性化が期待される。

新工業団地とスマートICの位置関係



新工業団地から高速道路までの所要時間



スマートインターチェンジ新規事業化箇所の整備効果

九州自動車道 味坂スマートIC（仮称）

<概要>

路線名：九州縦貫自動車道鹿児島線
 （鳥栖JCT～久留米IC間）

設置場所：福岡県小郡市福童

接続形式：本線直結型

形式：全方向（4/4）

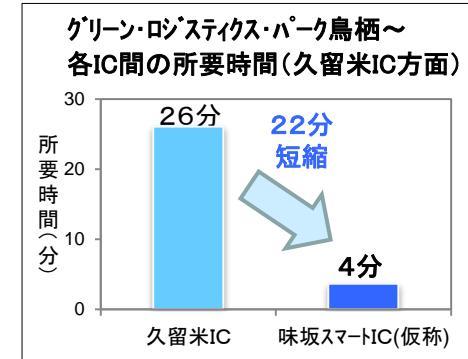
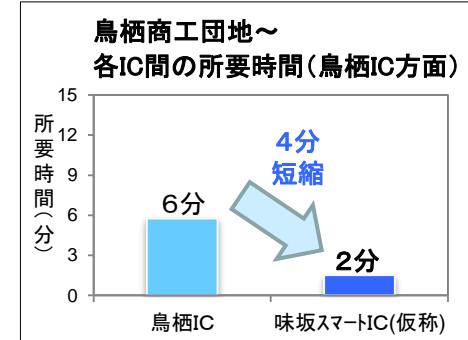
運用形態：全車種 24時間

<位置図>



整備効果 物流効率化

- 味坂スマートIC（仮称）の整備により、物流拠点から高速道路ICへの所要時間が短縮し、沿線の物流の効率化に寄与する。
- 高速道路利用者の交通分散により、現道の交通混雑の緩和が図られ、高速道路へのアクセス向上が期待される。



整備効果 周辺開発・企業誘致の促進

- 味坂スマートIC（仮称）の整備により、当該IC周辺の開発・企業誘致が促進され、鳥栖市東部地域及び小郡市南部地域の活性化が期待される。



開発箇所	状況	
鳥栖市	産業基盤整備地区	一部供用
鳥栖市	新産業集積エリア整備事業	整備中
鳥栖市	開発地区	一部供用
小郡市	小郡マイタウン拠点地区	一部供用
小郡市	小郡リバーパーク拠点地区	整備中
小郡市	産業・業務的利用ゾーン	構想中